



IPGA NEWS 6



INTER NATIONAL PARK GOLF ASSOCIATION

国際パークゴルフ協会 北海道中川郡幕別町 幕別町教育委員会内
☎(0155) 54-2006



ご近所サイズの国際親善

第5回ブリチストンスポーツ杯パークゴルフ国際大会

どんよりした天気を吹きとばせ

笑う顔と笑い声は万国共通

パークゴルフ発祥の町・幕別町で、今年も「ご近所サイズの国際親善」をキャッチフレーズに、第五回ブリチストンスポーツ杯パークゴルフ国際大会が開かれました。どんよりした曇り空の中、十七カ国二百六十人が参加し、さまざまな国の言葉が飛びかい、会場は終始、にぎわいをみせていました。

サーモンコースの観覧席で開会式を行い、つつじ、サーモンコースにわかれてプレー開始。

ニュージーランドの女性とパートナーを組んだ日本選手は片言の英語に身振り、手振りをまじえながらコースの説明と打ち方をコーチ。夏のひととき、国際大会は、万国共通の笑い声で行われました。



ねらいは左の木だよ

コースの説明と打ち方をコーチ。夏のひととき、国際大会は、万国共通の笑い声で行われました。

17カ国260人が世界一を競う



2011

インタビュー

僕はただ着るだけ



菊地俊幸さん

(苫小牧市)

ベストドレッサー？うれしいうれしいけど、服装はすべて「かみさん」が選んだもの。僕はただ着るだけ。はずかしいけどね。

何回も打ったよ



ミリング・メンジスさん
(ニュージーランド)

畜大のコースで何度か練習をしたけど、このコースは難しいね。何回も打ってしまっって猛打賞。うれしいよ。

調子はグッド



池上昭夫さん

(留辺蘂町)

調子はグッドだったんだけどコースのコンディションが悪かったからね。でも、交流会で景品があったからいいや。

国際大会の結果

つつじ・サーモンコース パー132
(幕別の方は3打加算)

外国人選手の部

優勝	アコルダ・ジュシー (フィリピン)	127
準優勝	マイダゴラン (アイルランド)	133
3位	ウォーゲルバック (アメリカ)	138
4位	バートレット (アメリカ)	140
5位	ラ ッ ツ (アメリカ)	140
6位	ポ イ ド (アメリカ)	143
7位	エンシナ (パラグアイ)	145
8位	ギョド・ウィルソン (フィリピン)	145
BB賞	ゲルゴビッチ (ブルガリア)	154
猛打賞	ミランダ・メンダス (ニュージーランド)	184

男子の部

優勝	板垣 孝市 (新得)	106
準優勝	川岸 信行 (帯広)	108
3位	清水 康雄 (幕別)	109
4位	田中 光平 (芽室)	110
5位	菊地 俊幸 (苫小牧)	110
6位	岩城 誠 (八雲)	113
7位	池田 利光 (本別)	113
8位	目黒 忠一 (幕別)	113
BB賞	今井 正憲 (白糠)	154
猛打賞	鈴木 大民 (浦幌)	174

女子の部

優勝	西山 桃子 (幕別)	113
準優勝	松山千代子 (幕別)	114
3位	石田とし子 (足寄)	117
4位	嶋木ミサエ (上士幌)	121
5位	須谷 正代 (足寄)	126
BB賞	武田 則子 (幕別)	191
猛打賞	萩原 良子 (浦和)	209



パークゴルフで
ナイス・ショット!



交流会

優勝者の喜びのことは

優勝をねらっていた



アコルダさん
(フィリピン)

もちろん優勝をねらってました。そのための練習もばっちりしてきたからね。二年前は四位、昨年二位。そして今回の優勝。来年もぜひしたい。やるよ。

大変うれしい



西山桃子さん
(幕別町)

優勝できて、大変うれしいです。健康のためにはじめてのパークゴルフですが、今では生きがいになっています。これからも楽しみにがんばります。

二回目で優勝



板垣孝市さん
(新得町)

パークゴルフは五、六年前から始めました。この大会は二回目の参加ですが、優勝できるなんて思ってもいませんでした。パートナーに恵まれたんですね。

大会結果

全十勝大会

第五十勝毎日新聞社杯全十勝パークゴルフ大会（国際協会公認大会）は七月七日、更別村

更別どんぐり公園内プラムカントリーで開催され、大会にはこれまで最高の、男子二百二十一名、女子六十八名によって競い合われました。競技は二十七ホールで行われ、男子はプレーオフの末、岩井さんが、武田さんを振り切って二度目の優勝。幕



別町の岩井さん、女子は幕別町の西山さんが初優勝に輝きました。

成績は次のとおりです。

男子	優勝	岩井 浩	(幕別町)	93
	準優勝	武田 龍雄	(")	93
	第1位	高橋 裕文	(帯広市)	94
	第2位	菊地 軍一	(芽室町)	94
	第3位	松橋 幸雄	(幕別町)	95
	第4位	川村 春三	(広尾町)	95
	第5位	柏木 幸左右	(音更町)	96
女子	優勝	西山 桃子	(幕別町)	97
	準優勝	長谷川 光子	(音更町)	98
	第1位	西本 美恵子	(鹿追町)	100
	第2位	額 末子	(幕別町)	101
	第3位	松田 卓子	(音更町)	102

全道オープン

第五回北海道オープン（北海道新聞社杯、国際協会公認大会）は九月八日、幕別町のつつじ、

サーモンコースで開かれ、旭川や根室など全道各地から、二百五名が参加して開かれました。大会は幕別勢が地元のコースの地の利を生かして、男女共に



優勝。男子は全十勝大会の優勝プレーオフで敗れた武田さんが、雪辱をはたして初の栄冠に。女子は額さんが優勝に輝きました。

成績は次のとおりです。

男子	優勝	武田 龍雄	(幕別町)	105
	準優勝	中村 覚	(")	105
	第1位	岩井 浩	(")	107
	第2位	有働 勲	(")	107
	第3位	道下 正徳	(")	107
	第4位	川岸 信行	(帯広市)	109
	第5位	国枝 勝一	(幕別町)	109
女子	優勝	額 末子	(幕別町)	104
	準優勝	松山 千代子	(")	106
	第1位	長谷川 光子	(音更町)	109
	第2位	岩井 祐子	(幕別町)	114
	第3位	石田 とし子	(足寄町)	114

憧れの「パークゴルフ発祥のまち・幕別町」を訪ねて



萩原 良子
(浦和市)

国際大会で初めてプレーをしました。皆さんのお陰で楽しんできました。ありがとございます。町内の各コースも素晴らしいが、そこに住んでいる人々をとっても羨ましく思いました。東京の暑さがうそのような涼しさ・広い空・おいしい空気・家の回りを競って花で飾れる町並の余裕。お昼はガーデン昼食会に招待されました。昨日、町内の川で釣った紅鱒・山女魚・とりたてのトマト・メークイン・バターを奥様の手料理で。ビールを配達に来た酒屋の主人もすぐパーティーに入れる、人情の温かさ懐かしさ。この雰囲気はヨーロッパ的です。どんな高級レストランより感動しました。人間が人間らしく生きるところに文化が生まれます。

幕別町がこれからどんなに変わるか楽しみにしています。

全国にパークゴルフを紹介

考案者 幕別町教育長 前原 懿氏 発表
「パークゴルフの開発をとおしてのまちづくり」



発表する前原懿教育長

全国から約千人の自治体職員らが参加して「生涯スポーツコンベンション'92」が一月二十八日、東京で開催。スポーツのまちフォーラムをテーマにした全体会で前原懿教育長が「パークゴルフ開発をとおしてのまちづくり」と題して発表。パークゴルフ考案のきっかけから現在に至るまでの普及内容や将来の夢について講演、全国にパークゴルフを紹介しました。

ことの始まりは

ゴルフへの憧れ

パークゴルフが生まれたきっかけは昭和五十八年にさかのぼります。当時、何度かの体験からゴルフへの憧れをもっていました。なかなか機会がつかれない。そんな時、自分も楽しめるスポーツを作れないかと思っている時、グラウンドゴルフに出会いました。しかし、私の頭からはゴルフ場のある緑とボールを打った時のそう快感が消えず、そんな思いが、公園に目を向けることになったわけです。

用具も手づくりから

遊び方はあくまでゴルフです。まず、芝生にカップを埋めホールとしなければなりません。直径二十センチのエンビ管を輪切りにしてカップ替わ

りにし、ホールに立てるピンやティなども、当時、係わった教育委員会や町の職員による手作りで始めたものです。

ただ、グラウンドゴルフのスティックやボールは遊び方の違いから痛みがひどく、独自の用具開発が必要になりました。

昭和六十年に入り、幕別町発祥のスポーツにふさわしい名前をつけることになり、公園の有効利用という発想を生かし「パークゴルフ」というネーミングになりました。用具の開発は町内のベニヤ工場が取り組んでいたこともパークゴルフ開発の大きな力となって、今日に至っております。

三世代交流

欲張りスポーツ

いろいろな人に体験してもらい、こどもからお年寄りまでの三世代スポーツとして普及させる価値があると確信を抱きました。

そのためのルールを作り、一ホールの距離を百メートルにして年齢差や男女差のハンディにならないこと。クラブヘッドは打球が飛び上がらないようロフトをつけないこと。九ホールを最小単位として、パーを六十から七十二を標準としました。

四年目に入り、用具の開発も市販できるところまで進み、周辺の町内でもコースを造るところが始め、愛好者も急速に増え続けました。

こうした中で昭和六十一年に幕別町パークゴルフ協会が設立、翌六十二年には外国人を交えた大会を開こうということから、国際パークゴルフ協会を設立し、八月に第一回の国際大会が開催されました。

又、パークゴルフの正しい発展を目指して毎年「指導者養成事業」を行い、今まで三百五十五人の公認指導員と百十六人のアドバイザーを養成しています。

パークゴルフ効果

まちづくりの観点では、私達はパークゴルフ効果として大きく三つありと分析しています。

一つ目は人びとのふれあい、コミュニケーションが非常によくになっていることです。

二つ目は健康の増進です。三つ目は地域経済に幅広い効果をもたらしていることです。

架け橋をめざす

単純で面白い、スポーツの原点といえるパークゴルフが国内はもとより、国境を越えて国際交流の架け橋となり、いろんな国の人びとが共通のそう快感を味わう日が来る日を、そんな夢を申し上げ終わらせて頂きます。



国際パークゴルフ協会

メダルを製作

各種大会に統一して使えるメダルを製作。金・銀・銅のメダルはクマゲラをあしらったデザインで、協会加盟団体や自治体の大会にご利用下さい。●問い合わせ 国際パークゴルフ協会事務局へ



金・銀・銅 特製メダル

協会名及び団体	代表者名	TEL
白糖PG協会	前田 重吉	01547-2-3084
標茶町PG協会	能登 栄治	01548-5-2182
興部町PG協会	橋田 常雄	01588-2-2232
阿寒町PG協会	長村 武	0154-66-3663
豊頃町PG協会	片倉 勝裕	01557-4-2211
(株)ニッタクス	三浦 悟	0155-54-2131
スポーツショップおおさか	逢坂 幸次	0155-54-2148
(有)アルタス	山本 哲樹	0155-27-2926
ゴルフショップ幸三	宮本 英司	0154-22-5027
小杉町体育指導委員会	御後 一夫	0766-56-6443
上渚滑PG協会	宮本 嘉喜	01582-5-2715



協会名及び団体	代表者名	TEL
ブリヂストンスポーツ北海道	津田 明夫	011-811-1291
ナイタイ高原亀の子荘	管野 甚一	01564-2-3151
清水町PG協会	小原 松雄	01566-2-2652
札幌PG協会	有鹿 久志	011-897-1474
渚滑PG愛好会	本多 文治	01582-3-3967
西岡建設(株)	西岡 正	0155-24-4654
滝上町PG協会	泉澤 精司	01582-9-3466
北見市PG協会	吉田 諭章	0157-24-8582
国立日高少年の自然家	出光 尚敏	014576-2311
広尾町PG協会	佐々木芳雄	01558-2-2585
浦幌町PG協会	社会体育係	01557-6-3095

協会名及び団体	代表者名	TEL
幕別町PG協会	福田 省市	0155-54-2335
音更町PG協会	小田 昌	0155-31-4908
芽室町PG協会	富田 鉄雄	0155-62-2147
新得町PG協会	阿曾 和磨	01566-4-5609
鹿追町PG同好会	坂本 静夫	01566-6-2953
中札内村PG協会	鈴木 勝巳	0155-67-2666
更別村どんぐりPG協会	河村 俊雄	0155-52-2239
大樹町PG協会	菅家 稔	01558-6-2523
士幌町PG協会	後藤 辰雄	01564-5-2152
上士幌町PG協会	佐藤 久雄	01564-2-3353
本別町PG協会	高橋 正夫	01562-2-4300

協会名及び団体	代表者名	TEL
釧路町PG遠矢同好会	守屋 忠雄	0154-40-2574
天塩町PG愛好会	小林 保	01632-2-1424
上湧別町PGクラブ	井尾 悦也	01586-2-2638
田尻町PG協会	荒川 亮一	0229-39-2551
遠別町PG協会	兼平 忠義	01632-7-2232
置戸町PG協会	佐藤 幸雄	0157-52-3345
幌延PG愛好会	八重樫 清	01632-5-2311
スプリングファーム	中村 茂実	0123-22-1875
赤平市PG協会	末松 和夫	0125-32-3492
釧路PG協会	富澤 和一	0154-36-6333
(株)ヤマテ	山手 一雄	0144-82-2247

協会名及び団体	代表者名	TEL
足寄町PG協会	沼田 信二	01562-5-3511
帯広市PG協会	菊地 真一	0155-23-2666
大正PGクラブ	久保 信一	0155-64-5510
穂別町PG協会	栗山 和美	01454-5-2111
美瑛町PG協会	忠島 忠雄	0166-92-1397
紋別市PG愛好会	島竹 一郎	01582-3-2332
音別町PG協会	黒崎 達郎	01547-6-2156
弟子屈町PG同好会	渡辺 孝悦	01548-2-2376
苫小牧PGクラブ	川端 隆志	0144-72-6587
東神楽町PG協会	森 啓悦	0166-83-2519
八雲町PG協会	久下 薫	01376-3-2689

●IPGAニュース第六号お届けします。おかげさまでパークゴルフは北海道をはじめ、本州方面にもどんどん広がっています。このニュースは遠く離れたマチとマチをつなぐ情報誌です。

●編集部は各地からの情報をお待ちしております。大会の様子やコースの紹介など、あなたのマチの宣伝にこの情報誌をご利用ください。

FROM THE EDITOR

協会名及び団体	代表者名	TEL
旭川PGクラブ	鈴木 徳雄	0166-34-4959
ライフアップパーク	藤原 悦郎	01532-4-1588
グリーンピア大沼	村田 実	01374-5-2645
ニセコPGクラブ	今井幸太郎	0136-44-2166
別海町PG協会	老川 誠一	01537-5-2882
釧路PGの会	宮澤 和一	0154-36-6333
ファミリーPG追分	牟田 春美	0123-23-3353
サホロスポーツランドPGクラブ	菅野 朋廣	01566-4-5100
陸別町PG協会	岩崎初太郎	01562-7-2490
(株)旭観光リース	伊与部晃三	011-521-1111
るべしベPGクラブ	疋田 桂	0157-42-2518